

動画編集

1. 研究テーマ概要

この制作では編集技術を身につけ、それらを実際の動画制作に活かしながら情報技術科の魅力を短い時間で分かりやすく伝えることを目的としています。編集の基本などを丁寧に学び、それらを組み合わせることで「短くても内容がしっかり伝わる動画」を目指しました。情報技術科で実際に行われている多様な学習内容を、テンポよくまとめて視聴者に紹介できるよう工夫しています。動画を見る人が、「ここではこんな体験ができる」「こういう技術に触れられる」と自然にイメージできるよう、映像・テキスト・音のバランスを大切にしました。こうした編集技術の学習と実践を通して、情報技術科の特色や学びの広さが、短い時間でもしっかりと伝わる動画を制作することを目的としています。

2. 研究課程

使用材料（ソフトウェア）： Adobe Premiere Pro 2024

制作時間（動画撮影含め）：約 12 時間

(1) ソフトウェア学習

初めに、編集を始めるための環境を整える必要があります。独学での作業だったため、主に YouTube で学習しました。まず、ソフトウェアの基本操作と初期設定を学びます。編集作業は、プロジェクトの作成から始まり、画面上の各パネルで構成されるワークスペースの役割を理解することが必要です。動画の仕様を決めるシーケンスの設定を行い、素材を読み込んでタイムラインに配置します。編集が完了したら、最終的な動画として公開できるファイル形式で動画を書き出す手順までを一通り学びます。そして、知識を実際のスキルへと高めるための実践的な技術の習得へと移ります。必須となる基本スキルには、不要な部分を削るカット編集、動画に情報を加えるテロップの挿入、聴きやすくするための音量調整やBGM・効果音の配置、場面転換を滑らかにするトランジション、そして動画の雰囲気や見栄えをよくさせる色味調整が含まれます。

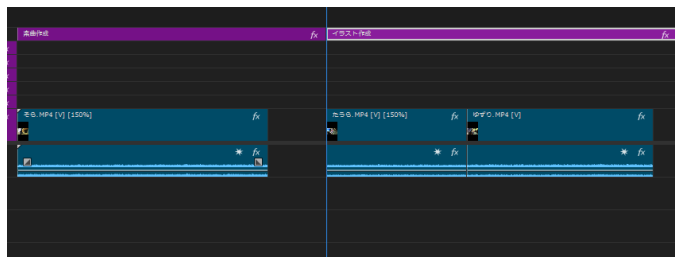
(2) 素材の収集

撮影用の絵コンテ作成では Unity から文字ピープル、3D プリンター、モーションキャプチャー、シーケンス(実習)の順番で撮影を予定しました。次に撮影するためのアポイントメントの確認です。撮影するために、協力してくれる生徒の作業の進行具合を確認して撮影の予定をたてました。

動画制作に必要な BGM&SE の収集です。動画編集の際、背景で流す音楽（BGM）は「DOVA-SYNDROME」で、特定の演出に使う音（効果音、SE）は「効果音ラボ」で、それぞれ無料ダウンロードして利用できます。

(3) 動画のカット&整理

不要な部分を削除し、映像の順序を整える作業です。再生ヘッドをカットしたい位置に移動して分割し、不要な部分を削除します。重要な内容まで削らないよう注意します。



(4) トランジションの挿入

場面の切り替えを自然に見せるための効果です。クリップの端に余白を作って適用することで、映像がスムーズにつながり、違和感のない仕上がりになります。使いすぎには注意し、映像のテンポや内容に合わせて選びます。



(5) フェードの設定

音声の始まりや終わりを自然にするためにフェードを設定します。指数フェードなどのオーディオトランジションを使用することで、動画全体が滑らかに仕上がり、視聴者に違和感なく楽しんでもらえる動画になります。

3. 研究成果

Adobe Premiere Pro 2024 の基本的な技術を学び、簡単に学科紹介動画を作成することができました。

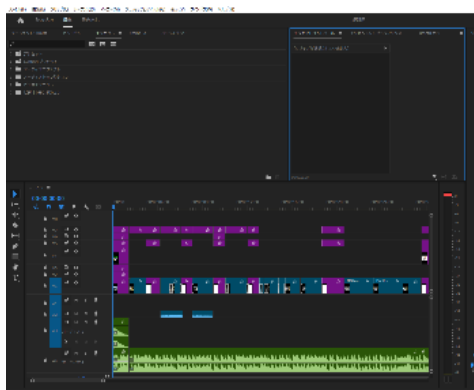


図 1 最終編集画面



図 2 完成画面

4. まとめ・感想

二学期で縦動画にすることになりました。短い時間の動画を作るのにも、基本的な技術を学び、慣れるのに時間がかかってしまいこだわりポイントが少なくなりました。youtuber が動画を編集する際によく使うソフトで、今回の課題研究を通して実際にやってみて、難しさと同時に楽しさを感じることができました。思い通りの表現に近づけるためには、細かい調整や工夫が必要で、プロの動画編集がどれほど手間と技術の積み重ねでできているのかを感じました。今回学んだことは、何か映像を作るときに使えるためさらに学び磨いていきたいなと思いました。

5. 今後の課題

動画のつなぎ目や音声のずれ、画質などの視聴にかかわる改善点が多いため、きれいに整理し、見やすく聞きやすく頭に残りやすいような動画が作成できるのではないかと思います。また、音声を録音し、その音声の編集や映像の加工など、様々な技術を学び使用していきたい。後輩がもしこの内容をするとなったら、Adobe Premiere Pro 2024 の基本的技術をまず磨くことが大事ななと思います。そしたら編集が楽しくなり、もっといっぱい作りたいと思えるようになると思います。